

【JAXA 宇宙飛行士 若田 光一さん 講演：“有人宇宙活動の現状と展望”】

（「ニューデリー日本人学校」と現地校「MODERN PUBLIC SCHOOL」の2カ所で開催
約630名の小中高生と保護者が参加）

（公財）JAL財団では、地球規模で考え行動できる青少年の育成を目的とし、2003年より国内外の各地で「地球人講座」を開催しています。

2015年度は、インド宇宙研究機関により有人宇宙飛行の計画（2016）が進められ、宇宙への関心が高まりつつあるインド・デリーに、国際宇宙ステーション（ISS）で船長として活動された若田光一宇宙飛行士をお迎えして、現地日本人学校の小中学生、並びにインドの小中高校生を対象として、「有人宇宙活動の現状と展望」というタイトルで講演していただきました。



若田宇宙飛行士は、宇宙での活動の様子を撮影した貴重な動画や写真を紹介しつつ、国際宇宙ステーション（ISS）での任務や生活、また宇宙の魅力についてたっぷりとお話ししてくださいました。

講演後の質問コーナーでは、日本人学校、現地校ともにたくさんの質問が飛び交いました。



どうなっているのですか。」「宇宙では、しゃっくりやゲップはでますか。」「地球以外にも住める星は見つかっているのですか。」など、どれも生徒達の宇宙への関心の高さがうかがえるものでした。

講演の中で若田宇宙飛行士は「自分の好きなこと、興味のあることは何かをよく考え、自分が頑張れることを見つけることがとても大事。しっかりとした目標を持ち、それに向かって努力してほしい」とお話しされました。このメッセージは参加した全ての生徒達の胸に深く刻み込まれたことと思います。

「半年近く宇宙にいて帰還後どのように普通の生活に戻ったのですか。」

「どのように同僚たちとコミュニケーションをとっていましたか。」「初めてのフライトのときどのような気持ちでしたか。」「宇宙にいるときに気持ちが弱くなったときはどのように克服していましたか。」「ロケットの中は



宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙飛行士 1963年埼玉県生まれ。

4回の宇宙飛行(1996年、2000年、2009年、2013年)を経験。その宇宙総滞在時間は、347日08時間33分となり、日本人最長。4回目の長期宇宙滞在(188日)では、コマンダー(船長)を勤める。
(2016年2月現在)